

これまで9回にわたって情報安全・情報モラルについて勉強してきました。インターネットは現代社会において非常に役に立つ便利なものですが、使い方を誤ると危険なことにもなります。今までの内容を振り返り、今後の携帯電話やスマートフォンの使い方をあらためて考えてみましょう。

インターネットの光と影

スマートフォンやゲーム機などはインターネットを使う道具として身近にあることを知り、機能や特徴について学びました。道具は使い方次第で良くもなり、悪くもなります。

インターネットは便利で有益なものです。しかしながら、使い方を誤ると被害者や加害者になる危険性があります。

その道具を使うのは私たちです。正しい知識、正しい判断、人としてのモラルを持って安全に使うようにしましょう。



個人情報大切なものです

個人情報とは何か、どのようなものがあるか……。誰でも見ることができる場所に公開してしまうと、悪用されてトラブルや犯罪に巻き込まれてしまう危険性があります。利用するときは必ず保護者などに相談して安全を確かめましょう。

また、個人情報は自分・他者ともに大事なものなので、大切に管理して安易に第三者に教えないようにすることが重要です。

熊本県では児童生徒が危険やトラブルに巻き込まれるのを防ぐ為、学校非公式サイトへの書き込み調査を実施しています。掲示板やSNSのプロフィール等に名前、学校名、クラスなどを絶対に書いてはいけません。また、顔写真を掲載している場合も多く犯罪などに巻き込まれる危険もあるので、絶対に公開しないでください。



コミュニケーションとモラル

誰が見るかわからないことを意識してね！



インターネットでは文字で会話することが多く、話言葉などで書き込みをすると誤解されてトラブルになる場合があることを知りました。

相手の表情や発言への反応がわかりにくいので、相手のことを十分考えることと、何度も文章を見直すなどして問題ないことを確かめて書き込むようにしましょう。

また、掲示板などの大勢の人が見れる公開サイトでは、不特定多数の人への配慮が必要です。書き込む必要性を十分考慮して、慌てず、落ち着いて、内容を確認してから書き込むようにしましょう。

フィルタリングとWiFiについて

フィルタリングとは何か、どのようなものがあるか学びました。フィルタリングは『携帯回線』『WiFi』『アプリ』の3つの設定が必要です。

フィルタリングは100%安全ではないことも学びました。特に『公衆WiFi』の利用は十分注意してください。

重要なのは、みなさんの心にフィルタリング機能を作り、レベルアップさせていくことです。

インターネットでの不法行為

インターネットの世界でも日常社会と全く同様のルールやマナー、法律が存在することを学びました。「名誉毀損」「プライバシーの侵害」「著作権の侵害」など気づかないうちに他者に被害を与えている可能性があります。

特に「著作権の侵害」では、他者の作品を勝手にネット上にアップしないこと、違法にコピーされた音楽CDや映画のDVD、いわゆる“海賊版”を、それと知りながらダウンロードする行為も不法行為であることを学びました。モラルを持って法を順守するようにしましょう。



このマークは？

携帯電話・スマホの利用時間

友だちと無料通話アプリで会話をしたりオンラインゲームで遊ぶなど、携帯電話・スマホは便利で楽しいものですが、ついつい長時間利用してしまい生活のリズムが乱れ、体調を崩す可能性があるため、時間を決めて利用することはとても大切なことであると学びました。

また、利用時間を守る工夫については、ひとりで守ることは難しくても家族や友達で協力することで適正な利用時間を守ることが大切であると学びました。

携帯電話やスマホを適切に利用して体や心の健康を害することがないように心がけてください。

携帯電話・スマホの利用5か条

熊本県教育委員会では、みなさんが携帯電話・スマホを安全に、正しく使うための「くまもと携帯電話スマートフォンの利用5か条」を作りました。この5か条を参考にして学校、家庭、地域でルール作りについて話し合いをしましょう。ルールを作ったら、それを守ることが大切です。守るための工夫も考えていきましょう。

インターネットはこれからの世の中に欠かせない技術です。便利で楽しく効率的なものである反面、様々な危険も潜んでいます。それを十分理解して、適正に利用することが重要です。正しい判断、正しい知識、正しい心で有益に使うようにしましょう。でも使い過ぎはいけません。適切に使う為のルールを作り守ってください。今まで学んだことを経験値として、情報社会を安心安全に生活することができるようになって欲しいと思います。

